

新潟県

公民館月報



昭和51年2月号

発行所 新潟県公民館連合会
【新潟市一番瀬通町・県教育庁社会教育課分室内】
【電話・(新潟) ☎ 6111 内線 326】【振替新潟 4094】

発行人 会長 石井 耕一
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 50円 年 600円】

赤い実

ワタ雪の降りやんだ朝
ひっそりとした庭先

ベニシタンの実のつややかな数
珠つなぎの赤に日が射す

ふいに
ピュー・ピューイと

急降下してきた声
あの二羽のツゲミだ

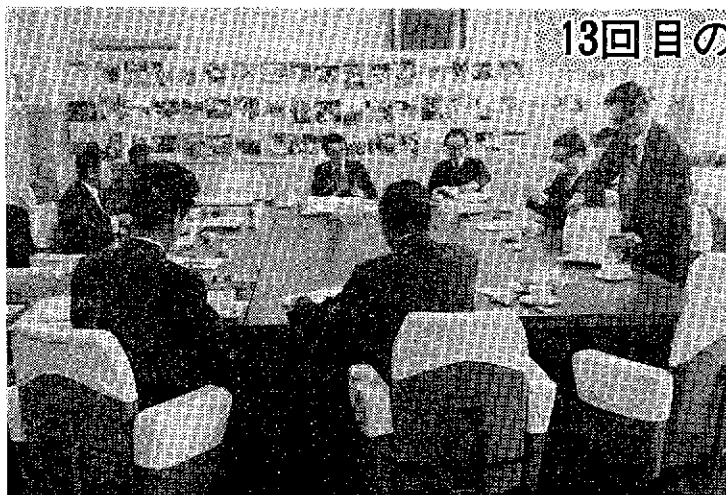
その日から枝の笠雪の解ける日
まで

真赤な実が少しづついはまれて
ツゲミらの飢えをいやす

ベニシタンの赤い実の一年
毎年聞くツゲミらの声

(木)

13回目の県広報コンクール



〔県庁での広報コンクール審査風景〕

県広報協議会主催による第13回県広報コンクール審査会が、さる1月23日県庁で開かれた。各市町村や公民館からの応募広報紙38点のなかから最優秀知事賞に「広報いといがわ」、同「広報さんわ」などのほか11点の入賞、また広報写真の部では知事賞に組写真「男の子だけの小正月行事(上越市)」など15点の入賞作品をきめた。なお例年応募入賞作品もあった「公民館報」は応募が一紙あったのみで、入賞作品はなく退潮の印象はまぬがれない。

行政広報が支配

よみがえるか公民館報

審査は報道関係者、県、県教委、各市町村、公民館も残るが、無難さが買われた。その代表者九名が当り、各応募の他自由課題写真部門ともに例年の内容、用字、編集、写真イラスト、広報体制など個々に審査を行なって採点合計を出したが、さらに審査会での討論を経て入賞を決定した。

審査は報道関係者、県、県教委、各市町村、公民館も残るが、無難さが買われた。その代表者九名が当り、各応募の他自由課題写真部門ともに例年の内容、用字、編集、写真イラスト、広報体制など個々に審査を行なって採点合計を出したが、さらに審査会での討論を経て入賞を決定した。

市町村行政広報の前身は、戦後いよいよ住民参加によって発行された公民館報から出た。行政広報の水準が年々格段の進歩を遂げているのは、その功績が多々、初期の広報コンクールでは公民館報が上位入賞を独占するのと同じ現象がしばしば見られた。その後行政広報の重要性が各市町村当局に認識されるに従って、発行の主体が公民館から市町村当局に移って行く例がふえ、ことしの応募広報紙では、わずかに「入館の発行する館報では、その性質がかわり(奥川村)

見直せ館報の意義
報がいわゆる行政広報版取りを削減していく傾向は決して望まれないと思われ、むしろ、公民館報の存在意義は大きい。公民館報再興のために公民館人の奮起が望まれる。

入賞紙と写真

- 市部の部
 - ◎知事賞 広報いといがわ(糸魚川市)
 - ◎入賞 広報さんわ(三和町)、広報おおかま(十日町市)、広報いつ(新津市)、広報しようえつ(上越市)
- 町村の部
 - ◎知事賞 広報さんわ(三和町)
 - ◎入賞 広報おおかま(十日町市)、広報いつ(新津市)、広報しようえつ(上越市)
- 自由課題
 - ◎全国コンクール出品 「ごうし供たち」(長浜町三)(新井市)、「元気があかえ」(森田健三(豊栄市)、「春の喜び吹奏楽」(長浜町三)(新井市)



- 自由課題
 - ◎全国コンクール出品 「ごうし供たち」(長浜町三)(新井市)、「元気があかえ」(森田健三(豊栄市)、「春の喜び吹奏楽」(長浜町三)(新井市)
- 自由写真
 - ◎知事賞 「男の子だけの小正月行事」(上越市)
 - ◎入賞 「一茶がらを白鳥のえさに」(長浜町三)(新井市)、「尺八の音(静子)」(勝次雄一)(板倉町)

新潟県社会教育講師紹介資料

講師のプロフィール
内容・B5版・32頁
項目・随写写真・氏名・現職住所電話・生年月日・最終学歴・社会教育関係の経歴・現在の活動(著書等を含む)・専門領域等
。実費一部三〇〇円
送料共
◎申込先・新潟市一番堀通三分館新潟県社会教育協会

良書紹介

高齢者読本



日本社会教育普及会企画・日
洋出版株式会社刊による、高
齢教育指導書及び高齢者学級副
読本の良書を紹介する。

老人と

内容・生涯教育と老
人・老人の生活・老人
の学習プログラム・高
齢者教育の通論・老人
クラブのすすめ方・関
係資料

A5判 三〇四頁
定価 三、〇〇〇円
(送料共)

福寿草

高齢者学級副読本

内容・第一章―老人の心連・
第二章―心とからだ・第三章―
家庭との人間関係・第四章―若
者を理解する・第五章―余暇の
利用・第六章―社会参加と奉仕

高齢者教育の座右書

A5判 九六頁
定価 四三〇円(送料共)

高令者読本

「福寿草」姉妹編

内容・第二章―老人
の歴史・第三章―老人
の医学・第四章―老人
と宗教・第五章―老人
学校のある方・第六章
―考える老人

A5判 九六頁
定価 四三〇円
(送料共)

※くわしい内容パン
フレットは各市町村公民
館あてに郵送してあ
る。

申込先

県公連事務局

県公連来局者紹介

- 一月 (敬称略)
- 5日 中野滋(県社会教育主事)
 - 若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 6日 中保正義(県観光課)、土佐茂男(新潟市)、植村敬一(小千谷市員小中学校長)、田代和孝(BSNプロデューサー)、大沢プロデューサー、対面課二(BSNアウンサー)
 - 7日 石川秀雄(県立図書館)、小沢塚忠義(新潟市教育長)、小林佐武郎(燕市公民館)、成島雄紀(牧村公民館)
 - 8日 金井宣夫(県社会教育協会事務局長、今井研一(第一印刷所)
 - 9日 成島雄紀(支村公民館)、佐藤眞正(白根市小林小学校長)、増井三郎(県社会教育協常任理事)、小田原社会教育課長(係長)
 - 10日 今井研一(第一印刷所)、橋本正次(朝日広告社)
 - 11日 館野耕吉(新潟日報事業社)、成島雄紀(牧村公民館)
 - 12日 佐藤隆司(新潟日报社)、今井研一(第一印刷所)
 - 13日 橋本正次(朝日広告社)
 - 14日 館野耕吉(新潟日報事業社)、成島雄紀(牧村公民館)
 - 15日 石川秀雄(県立図書館)、小林佐武郎(燕市公民館長)、今井研一(第一印刷所)
 - 16日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 17日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 18日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 19日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 20日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 21日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 22日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 23日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 24日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 25日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 26日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 27日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 28日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 29日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)
 - 30日 中野滋(県社会教育主事)、若月義郎(同)、石川秀雄(県立図書館)



時、車の騒
音も消え
て、夜は耳
がしんし
んとこの世
の静けさを
呼吸するの
も判る。

民話のふるさと



戸田正敏
文明文化、合理化がよいとして「民話」をとり上げてみてはならない」の理念から、社会教育の一分野として、人間心情的反省と開発を企図する必要がある。夏は活動として民話踊りが大層普及している。うであるが、冬期活動の柱として「民話」をとり上げてみてはならない。人同志のなかでしきりと民話が語りられることは素晴らしい。今はお伽話として一部幼少年の読物として残っているだけでは余りに勿体ない。元来、民間説話がうつつまじって民話と呼ばれているもので、教百種にのぼる民話には伝説、信仰、人が人であるために必要な興味あふ教育がいはいひそんでいる。そこで民話が自由に語られるようになれば、現代の子供は直ぐにびびりてくる。親と子の近親を促し、新話の振興にもつながり、ひいては味気ない昨今の病態を直してくれるのではあるまいか。そうやって欲しいと念願するひとりである。

でも今日ほど自然破壊や公害がどよどよと。民話にはけがされて、夜は耳がしんしんとこの世の静けさを呼吸するの判る。でも今日ほど自然破壊や公害がどよどよと。民話にはけがされて、夜は耳がしんしんとこの世の静けさを呼吸するの判る。でも今日ほど自然破壊や公害がどよどよと。民話にはけがされて、夜は耳がしんしんとこの世の静けさを呼吸するの判る。

公民館関係法令集

内容・教育基本法・社会教育法・社会教育施行令・公民館運営設置基準・通達(公民館基準の取り扱いについて)

A5版、34ページ
一部三〇円(送料別)
公民館関係の諸会議にご使用ください。

申込先 県公連事務局

公民館のバッジ

全国公民館関係者の共通のシンボルマークとしてデザインされた「公民館バッジ」を頒布します。

・赤銅製、直径一・二cm、円形。中央シンボルマークと縁どりは純金箔。止め金はタイ・タック式(ネクタイピンにもなる様式)。

・一個 六〇〇円(送料共)

申込先 県公連事務局



公民館(本館)一覽

(社会教育課 県民課)

公民館名	所在地	電話
中鱈石	大字加納2564の1	2
南鱈石	大字山室2931の1	2
黒姫	大字野田853-1	1
北条	大字大広田93	2023
小千谷	小千谷市小千谷市大字土川94の3	(2)9111
片貝	片貝町6386-7	(4)2026
加茂	加茂市加茂市大字加茂229	(2)3123
十日町	十日町市十日町市辰甲730-1	(7)5011
見附	見附市本町1丁目4番41号	(2)1058
北谷	名木野町5329-2	(2)1058
葛巻	葛巻1丁目1番12号	(2)0222
新潟	新潟町2458-1	(2)2305
上北谷	神保町277-1	(2)0965
今町	今町1丁目19番6号	(6)2313
栃尾	栃尾市本町6番2号	(2)2020
田上	田上町大字田上丁2369	3111
下田	下田村大字荻堀1163の1	(6)2511
森町	大字庭月19-2	(7)2241
中央公民館 長沢支館	大字荻堀1163の1	(6)2511
中央公民館 鹿沢支館	大字飯田1224-1	(6)2003
栄	栄村大字新堀字村上2113	南三条 4111
中之島	中之島村中之島村大字中之島字根岸797	見附 (6)3242
越路	越路町大字来迎寺甲2597-2	越路 (2)3111
三島	三島町大字吉崎526	協野町 2756
与板	与板町大字与板乙4356-1	与板 2015
和島	和島村大字小島谷3428	和島 3111
出雲崎	出雲崎町大字大門257-3	出雲崎 2250
海岸館	大字羽黒町431	2015
寺泊	寺泊町大字寺泊字上田町7695-1	寺泊 2446
大河津	大字竹森1560の16	2690
山古志	山古志村東竹沢甲4	竹沢 57
竹沢	大字竹沢甲2478	47
種苧原	大字種苧原2688	種苧原 2
虫亀地区	大字虫亀893	蓬平 15
池谷地区	大字南平997	竹沢 1325
川口	川口町大字川口1964	川口 3120
堀之内	堀之内町4237	堀之内 2111
小出	湯之谷村大字井口新田41	小出 (2)0009
湯之谷	大字大沢213-1	(2)1122
広神	広神村大字今泉463	並柳 250
守門	守門村大字須原1434	守門 2146
入広瀬	入広瀬村大字穴沢1190-1	2311
湯沢	湯沢町大字湯沢2822の1	湯沢 (4)2460
塩沢	塩沢町大字塩沢610	塩沢 (2)0100
六日町	六日町大字六日町2115	六日町 (2)2013
大和町	大和町大字浦佐564-5	(7)2259
川西町	川西町大字水口沢84の2	干手 308
津南	津南町大字下船渡丁1633の1	津南 (5)2547
中里	中里村大字田沢己3116	越後田沢 2493
高柳	高柳町大字岡野町1714-2	西山 (2)2233
小国	小国町大字新町181	西山里 321
刈羽	刈羽村大字刈羽97	刈羽 2145
西山	西山町大字池浦117	西山 (7)2251

下越地区

公民館名	所在地	電話
新潟中央	新潟市西堀通り6	新潟 (2)37070
新発田	新発田市中央町4丁目11-7	新発田 (2)3101

公民館名	所在地	電話
新津	新津市大字程島2009	新津 (2)9666
村上	村上大字本町719の1	村上 (3)2446
燕	燕市水道町1丁目3番28号	燕 (3)7001
五泉	五泉市五泉市旭町7-11	五泉 (2)5196
両津	両津市両津市大字梅津2314	両津 4181
白根	白根市白根市大字白根1136の1	白根 (7)2221
豊栄	豊栄市中央豊栄市嘉山1610	越後豊栄 (7)2014
長浦	浦木2430	(7)2061
岡方	長戸呂777	(7)4331
木崎	内島見537	(7)3351
安田	安田町大字保田4807	安田 3006
京ヶ瀬	京ヶ瀬村姥ヶ橋672	京ヶ瀬 2111
水原	水原町外城町10-5	水原 (2)2028
笹神	笹神村大字山倉1238の2	(2)2205
豊浦	豊浦町大字乙次281の2	新発田 (2)3715
聖籠	聖籠村大字諏訪山字苔沼1636-3	(4)1714
加治川	加治川村大字住田547の1	金塚 2433
紫雲寺	紫雲寺町大字稻荷岡2371	紫雲寺 3111
中条	中条町東本町16-66	中条 (3)2001
乙地区	大字乙字中野1157	(6)2101
築地地区	大字築地1971-1	(5)2105
黒川	黒川村大字黒川	(7)2711
小須戸	小須戸町大字雁巻117	小須戸 2234
村松	村松町乙131	村松 (2)7181
横越	横越村大字横越4826の1	横越 2043
亀田	亀田町東本町4丁目1号47	亀田 (8)2728
岩室	岩室村大字和納4190	岩室 (2)4111
弥彦	弥彦村大字弥彦974の4	弥彦 3151
分水	分水町大字地藏堂1399-1	分水 (7)2703
吉田	吉田町大字吉田1075の1	吉田 (2)4111
巻	巻町大字巻甲659	巻 (2)3329
渦東	渦東村大字横戸甲2016	(6)2311
西川	西川町大字川崎308の4	曾根 2334
黒崎	黒崎町大字3394の1	大野町 (7)3101
味方	味方村大字味方689の1	白根 (7)2141
月瀧	月瀧村大字大別当2687	月瀧 3001
中之口	中之口村大字中之口687	2712
津川	津川町大字津川3501の1	津川 (2)2560
鹿瀬	鹿瀬町大字鹿瀬字石平	(2)3330
上川	上川村大字豊川甲352	豊川 65
三川	三川村大字白川2867	白崎 6
関川	関川村大字上関1285	関川 2134
荒川	荒川町大字山口394	荒川 3051
神林	神林村大字山口川22の1	神林 6111
朝日	朝日村大字岩沢字ノ木4887-4	館腰 9
山北	山北町大字府屋222	大川谷 179
大川谷	大字府屋222	179
中俣	大字小俣216	中俣 2
八幡支館	大字勝木862	大川谷 684
黒川俣	大字北中211	黒川俣 7
下海	大字寒川135	脇川 2
粟島浦	粟島浦村大字ノ見山1513の先	村上 (2)8242
相川	相川町大字長坂町16	相川 (4)2332
北部	北立島471	高千 10
佐和田	佐和田町大字河原田本町394	佐和田 (7)2711
金井	金井町大字千種51	金井 3001
新穂	新穂村大字瓜生屋501	新穂 2075
畑野	畑野町大字畑野767-3	畑野 2150
松ヶ崎	大字多田262	畑野 1
真野	真野町大字吉岡1697の1	真野 (5)2179
小木	小木町大字小木町1940の1	小木 3116
羽茂	羽茂町大字羽茂木郷553	羽茂 2230
赤泊	赤泊村大字徳和4828	赤泊 126

上越地区

昭和50年度

公民館名	所在地	電話
上越上越	上越市西本町4丁目17番5号	上越 (4)2859
高田地区	本城町7番1号	3111 内293
直江津地区	西本町4丁目17番5号	(4)2859
糸魚川中央	糸魚川市大字横町871の1	糸魚川 (2)0002
浦本	大字中浜246の1	(5)2503
下早川	大字清水山28	(5)2704
上早川	大字上塩1265の22	上早川 2
大和川	大字大和川365の1	糸魚川 (2)3101
西海	大字水保71の5	(2)0268
根知	大字浦池272の2	根知 2
大野	大字大野2039の1	糸魚川 (2)0095
小滝	大字小滝10802	小滝 2
今井	大字中谷内661の1	糸魚川 (2)3100


公民館名	所在地	電話
田海地区	大字田海559の2	
高畑地区	大字田海2750の2	
寺地地区	大字寺地150	青海 2776
名引地区	大字寺地171の1	2214
東町地区	大字青海281	2696
西町地区	4490	2504
中央地区	1013-2	2460
大沢地区	大字青海2689	
橋立地区	大字橋立2862-1	
歌地区	大字歌字白石869	
外波地区	大字外波222	
市振地区	大字市振519	
玉ノ木地区	大字市振1125	
上路地区	大字上路1027	

中越地区

公民館名	所在地	電話
新井新井	新井市大字小出雲1563の4	新井 (2)2270 3600
安塚安塚	安塚町大字安塚609の3	安塚 (2)3059
浦川原中央	浦川原村大字釜淵5	浦川原 2104
松代松代	松代町大字松代2095	松代 301
松之山松之山町	松之山町大字松之山1212の2	松之山 41
大島大島	大島村大字大平3370	大島 101
牧村	牧村大字柳島796-1	牧 141
柿崎柿崎町	柿崎町大字柿崎10314の1	柿崎 2997
大潟大潟町	大潟町大字土底浜1081の1	大潟 2111
九戸浜	大潟町大字九戸浜上の町191の1	2956
頸城中央	頸城村大字百間町新田286	頸城 150
吉川吉川町	吉川町大字原之町1364	吉川 2311
妙高高原妙高高原町	妙高高原町大字関川601	妙高原 (6)3131
高郷中郷村	中郷村大字坂本新田114	高郷 2338
妙高妙高村	妙高村大字関山1208の2	妙高 2049
板倉板倉	板倉町大字針738	板倉 141
清里清里村	清里村大字荒牧18	高士 102
三和三和村	三和村大字井の口445	川浦 125
名立名立町	名立町大字名立大町200の1	名立 46
名立	大字名立大町200の1	46
名南	大字森151の2	越後森 47
能生能生町	能生町大字能生4538	能生 (6)2841
青海青海町	青海町大字青海4652の1	青海 2260
須沢地区	大字須沢697の1	糸魚川 (2)8203
八久保地区	大字田海13の2	

公民館名	所在地	電話
長岡中央	長岡市本町3丁目1の14	長岡 (4)0437
三条	三条市一ノ町990	三条 (2)0908
井栗	大字下谷地159	(4)2835
大崎	大字東大崎4016	(3)0175
本成寺	大字片口字割前345	(3)0152
大島	大字下須頃1690	(3)0097
柏崎中央	柏崎市諏訪町6番6号	柏崎 (2)2637
比角	比角1丁目3-44	(2)5213
枇杷島	関町9-6	(2)2511
大洲	大久保2丁目10-13	(2)2331
鯨波	鯨波2丁目4番58号	(2)2389
上米山	大字谷根3190	上米山 5
西中通	原町4番26号	柏崎 (2)3593
荒浜	荒浜3丁目7番14号	(2)3702
田尻	大字上田尻4582-2	(2)4361
高田	大字新道3083-1	(2)4401
北鯖石	大字中田2303甲	(2)4454
中通	大字曾地1630-2	(8)2002
米山	米山町2520の1	鉢崎 2
上条	大字高の窪5990の1	野田 2
高浜	大字椎谷1	高浜 2

バラエティに富んだ品ぞろえ



電田製菓

電田のあられ

おせんべい

米菓の総合メーカー

電田製菓株式会社

本社・工場/新潟県電田町元町1の3の5 TEL(0253)82-2111(代)
支店・営業所/東京・大阪・名古屋・札幌・福岡・仙台・静岡・長野・金沢・広島・鹿児島

実践記録シリーズ

⑨

柏崎市西中通公民館



オラが公民館

開館を待つ婦人・高齢者

西中通地区は子供会から老人会対策としてユニークな催しもある。いたるまででも活発なところ。老人クラブです。中でも婦人の意欲、老人の熱心な公民館の建設計画が目まぐるしく進んでいます。

さきこの大言の中、若い人でもとかく家ごもりがちになります。が橋場寿高会者教室(三十九人)でいろいろな時期でも活発な活動を展開して元気のよいところを見せたいです。

たまたま地域の特長を生かしたを裁縫や生花教室、健康教室、甘酒会や高令者の生きがい

「実践記録」私と公民館
等の執筆の中からNHKローカル番組の素材として出演していただくという企画がすすんでいます。(本)

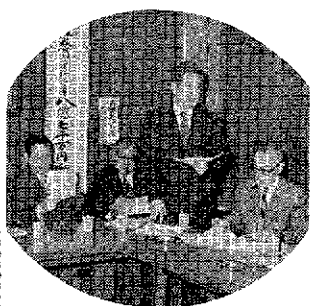
〔3月の開館が待たれる西中通公民館〕

柏崎市には十九地区に分けて、それぞれ公民館が設置されている。同市では年次ごとに各地区の公民館を新築する方針です。昭和四十六年度に国庫補助四〇〇万円を得て中央公民館の新築を終わらせ、現在西中通地区公民館(戸数九二五)と北条地区公民館(戸数一四〇八)の二館を建設中である。

カツト右字真の西中通公民館は、集会棟四三〇平方メートル、講堂三三八平方メートルの鉄骨鉄筋コンクリート造。総工事費七千五百万円、国庫補助一千九百万円で三月末にオープン予定。



【お医者さんと保健婦さんの話しに聞き入る高令者教室のみなさん】



に聞き講義や研修座談会、血圧測定を行ったり、交通安全教室を全戸出席の上で開催して、これまで交通事故にあつたものは一人もいないというよい成績をあげています。

また郷土をよく知るために郷土の名所旧蹟めぐり、趣味コースとして生花教室、盆栽教室を開いて男女にかかわらずほとんど全員が参加、西中通公民館が完成した時にはさらに普通教室と折り紙教室なども計画しており、一日も早く公民館がオープンして欲しいと、公民館を会場に毎日集まりたいと願っています。

また、婦人グループは県の生活学校の指定を受けているな運動を展開していますが中でも機械具事故に保険制度を確立しよう、というまなごの手をあげており、いま支方面に働きかけている最中です。

(西中通公民館担当 小林主事発)

五十二年度公民館要求予算を一体としてそれぞれの連中蔵とりきり、教育委員会に送り、肩に対して日頃のPRが行われ込んでほしいという原、原は一層情が有効となるので、公連から二十三日二十五日からはないかと感じた。

二十八日まで上りして、全公道の公民館施設整備補助や、養護施設、後援なども考えてみた動に参加してほしい」との電話。大会などの時に各県の代表を招いての討論会などもやろうか。

全市公民館の施設整備を市政の重点にかかげ、本年度、西中通と北条公民館を補助金のをただいて建設し、昭五以降も引き続いて建設を予定している並市に比べて、公民館建設補助金の大半増額は切実な願いでもあるので、せめてお役立ててほしい。二十五日(土)上京し、二十八日(日)三泊四日間陳情運動に参加してきた。

国庫補助増額運動・初陣記

柏崎市中央公民館事務長 徳間 助夫

このたびの陳情で納税できなかったことは、従来の「施設補助」の二本から「生涯教育事業」の二本建てとなったことである。

一歩を退く者は一歩も得ずのたとえもあるが、焦点はちがって、二、八日目の反響を強く感じた。二十八日の反響を聞いて、意見も公民館に述べたが納得できる答は聞けなかった。

今後の県大会や全国大会でのひ明けにしなければと思う。【カツトは陳情の結果を発表する文部省社会教育課長】

これは国会議員のみなでなく、選挙の洗礼を受けた人たちに共通することだ。きわめて自然なことなのだが、反響を聞いて、意見も公民館に述べたが納得できる答は聞けなかった。

今後の県大会や全国大会でのひ明けにしなければと思う。【カツトは陳情の結果を発表する文部省社会教育課長】

☆ ☆ ☆

横越村公民館

中期計画を策定

周囲の理解と認識深める

館が新しくなる歳をはかっていかなければならぬことは、そのこと自体で公民館に於ける関心が強くなる。まして、横越村では近代化的な建築は魅力である。もっとも関心が深いから新築されたのだから、進歩の方々の強い希望と進歩者の深い理解によって、昭和四十五年十一月四日、横越村公民館が竣工した。当時として、県内外から多数の来賓を迎えた。果ては、多数の来賓の方々の歓迎を受けた。そして、その利用は進歩的であり、多数の市民によって活用されている。

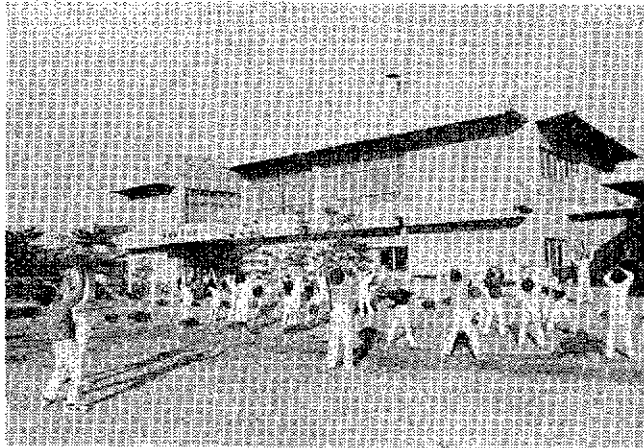
館が新しくなる歳をはかっていかなければならぬことは、そのこと自体で公民館に於ける関心が強くなる。まして、横越村では近代化的な建築は魅力である。もっとも関心が深いから新築されたのだから、進歩の方々の強い希望と進歩者の深い理解によって、昭和四十五年十一月四日、横越村公民館が竣工した。当時として、県内外から多数の来賓を迎えた。果ては、多数の来賓の方々の歓迎を受けた。そして、その利用は進歩的であり、多数の市民によって活用されている。

公民館新築後の運営

私どもが運営者として、単に館の利用度を高めることだけではなく、この公民館を地域として横越村社会教育、公民館活動の充実進

新展開へ

展をはかっていかなければならぬことは、そのこと自体で公民館に於ける関心が強くなる。まして、横越村では近代化的な建築は魅力である。もっとも関心が深いから新築されたのだから、進歩の方々の強い希望と進歩者の深い理解によって、昭和四十五年十一月四日、横越村公民館が竣工した。当時として、県内外から多数の来賓を迎えた。果ては、多数の来賓の方々の歓迎を受けた。そして、その利用は進歩的であり、多数の市民によって活用されている。



〔新しい公民館の前で朝のラジオ体操〕

し、手順としては地域の実態を調査把握し、それを基盤に横越村社会教育目標、社会教育計画のねらいを決定する。その目標達成のための計画の概要を定める。それにより公民館事業計画を策定し中期計画を作成することとした。

実態調査

まず地域の実態を把握するため資料の蒐集、現状の分析、各層の意見を対象としたアンケート調査を実施した。その結果を分析検討してみると、1、公民館事業を地域住民がよく知っているない。2、女性活動が不十分である。3、利用者が増えられておらず、社会教育関係者以外の方が多く、多様な住民要求にこたえていくことがむずかしい。職員不足等、5、学級講座の集まりが悪い。6、関係団体への積極的な指導援助が不十分である。7、単発的で継続的な事業が少ない。8、本館以外の社会教育関係職員の異動が早く、経費不足によって指導力が不足している。10、関係各団体の役員難で、継続者育成に問題がある等々の諸点が浮きほらにされてきた。

具体計画

これらの問題点を解決した社会教育目標を達成するための対策として、1、広域活動を強化し、公民館活動を地域住民に積極的にPRしていく方策。2、公民館をもっと気晴し利用できる配慮。3、住民の学習要求の適確な把握と多様な要求に対応していくために、学級講座の回数を増し利用度を高めるための研究。4、教育機器に対する認識の深まり。5、単年度計画を自信をもって作成できた。3、社会教育の重要性を関係者に深めることができた等がある。また、最も遺憾なのは人的整備の面で目標に近づけなかったことである。明年度からの二次計画にはこの問題を進展するよう努めた。

めなただまらんとする

質問

地方自治問題学習

地方自治問題学習に際し、現るため理解が困難であり、触れたいのが現状です。具体例もいくつか参考資料などで指導するめたいでしょうか。地方自治の課題は生活に密着して、

回答

対象とねらいをきめて

石川 秀雄

「地方自治問題の現実と建設あるならばともかく、公民館や前」地方自治の進むべき方向、社会教育の事業として取りあげるとして、いろいろな障害を解は、行政当局が、その必要を明確に解が生ずることを予感されま

現のためには必要を各種に講じてなければならぬので、村民は計画に対する理解と協力を得ることとした。以来各年度計画は「中期計画を根幹として作成し実現につとめてきた。実施した感想として、1、担当職員が社会教育に対する認識の深まり。2、単年度計画を自信をもって作成できた。3、社会教育の重要性を関係者に深めることができた等がある。また、最も遺憾なのは人的整備の面で目標に近づけなかったことである。明年度からの二次計画にはこの問題を進展するよう努めた。

（横越村公民館長 田中 郁郎 発）

それでもなおかつ、こうした学習をすすめるには、その理力的な、内容、方法、教材、場所を準備して計画し、実施すればよいのではないのでしょうか。具体例としては、新潟市中央公民館の「市民講座」・「農業」と十日市の「青年会議所」などが参考になると思います。

参考資料としては、「図解・地方自治法」(良書普及会発行)「月刊雑誌「自治研究」(良書普及会発行)などがあります。

(地域社会研究会会長 県立新潟図書館 郷東政経科室)

あの頃のこと



特攻隊メモ ⑤

眠れぬ英霊のために

浅間 勝衛

だまし討ちだ

特攻機故障の原因は、機体部品からの飛行機は体当たり機だ、なんの責の低下、試験飛行の二十九、一部隊員の士気の低さなどというところがある。そしてこの隊員の士気の問題には、タテマエ高橋 実資 司令という特攻隊員選出の方法がふかく絡んでいた。

一部隊員のあいだからは、「おれたちは、爆弾にしろばりつけなければ、死ぬまいと思ってるのか」

「聖体だよ。体当りなら体当りだど、師団の幹部が、出発までに『うべきじゃないか』」

などという憤慨の言葉が、機内途中にも洩れていた。

事実上十人たちは、笹田田路 ますは任務の内容が知らされていなかった。下言たちは任務を原で特攻機をうけとって、それを感づいて憤慨した。それが、台湾の嘉嘉飛行場に置いて、立川の航研の阿部少佐から、初めて機体の構造と隊員の任務が明かされたとき。

「こんなところまで来て、お前」

三日夜博多に着き、福岡市東中州ふきの商店街から眠り人形を買って、妻を郵送している。無論二十四日には、それはまた夫人に届いていない。彼は妻を思い、任務を思い、その夜は眠れなかった。あろう。寝床ですがりついで泣いた妻の体の温もりが、忘れられな

かたに違いない。

わが家の上空で

父の日記がさかのぼるが、若くは、航空艦隊原道大中將の柱本大尉が九式双座三機の編隊飛行の語の代読で、今西教導団団長として一番機を操縦し、笹田飛行場の離陸したのは、昭和十九年二月二十一日午前八時二十八分ごろであったと推定される。

飛行場気象観測の天気図によると、この日は全国的に晴天のところが多く、午前八時の笹田飛行場上空も、雲が少く、霧がかかっていなかった。

午前八時ごろには出発機の整備点検がおわって、全機一總になり、離陸準備は東方の鹿島無視した左旋回をしている。笹田飛行場では西側に弾薬の集積地があるために、離陸機は東方の鹿島職業軍人であり、天皇を信仰していた。かりそめにも天命という言葉

飛行場規程を順守することは、パイロットのイロハである。若本ほどのヴェネランが、師団長も同僚も敵えりも見送るなかで飛行場規程を破るとは、異常なことと言われなければならない。

これは若本がした精一杯の、抗命の意思表示であったと思われ、エリヒン・フロムの説きまつまでもなく、社会的タブーとされてきた感情は、言葉となって表現されている地帯を飛行している。(一)

機影が遠かるのを見ると、和子夫人は家のなかへ駆けこみ、座敷の畳のうへへへたへたと泣き崩れた。

(筆者は元糸魚川市公民館長)

優秀16ミリ映画無料貸出し

お問い合わせは毎日新聞社事業部へ

〒100 東京都千代田区一ツ橋 TEL 03 (213) 2696

文部省選定 海と地球 カラー 20分 制作所 日立	豊富な海の拾った
文部省選定・労働省推薦 われら技能者 カラー 28分 制作所 日立	感目的のな目求らる。追彼新者をま。一技限画に境界にま。若力の映。ネた能の。い持か。あ。い向姿り。逞覚に誇
植物の生と人間 カラー 23分 制作所 日立	汚余れの間。境決成人。環解形と。伴題森植。新の緑を。革の描き、え。技術。でをり。高と口をな
国の守り カラー 40分 防衛	国実の的。び現空合。及の航総。特官上。の自海上に。力する。中。衛上。制たも。防衛を。衛介。のに。各に。我が守姿防衛の各に
新時代の製鉄所 カラー 28分 川崎製鉄株式会社	が方こた介。本て。果。日しる。が。を。たさい。所。しめて。製。功を。し。最新。成境。と。最。展会。う。代。発社。え。時。経済。な。変。う。割。経。豊。向。の。す
つながりを求めて カラー 26分 NEC日本電気	をけ。よ。訴。の。に。一。対。話。の。重。要。性。の。人。ら。ミ。性。の。が。コ。必。要。の。世。界。対。話。の。も。世。界。対。話。の。も。

あとがき

「努力もしないう補助の増額はばかり望んでいる」といった人がいました。

石井会長は本会のために前年度にひきつづき本年度も市町村負担金の増額を申し立てました。私などは、県大会を開くために伝言収入をばかしたり、特別負担も重くなりました。

苦心して、あつせんした海洋博記念メダルの二十万回の手数料さえ、郵便料金の値上げだけで焼酎に水になっちゃったのです。まったくあほらしい話ですが机に向ってやるだけで月給の上昇人種とかわからぬことよ。あつせん。

(本)